

自分自身をプロモートしよう！



ATAM ACADEMY
アカデミックコース

プロモートとは「宣伝」のことです。
絵を描く仕事は色々ありますが、お仕事を取るためには
自身を「宣伝」することはとても大切です。
宣伝するための考え方と合わせて
自身をトータルデザインしていきましょう。

【今月のかだい】

- ・ 自己研究。自身の強みを知る
- ・ 自身のロゴマークをデザイン「文字」
- ・ 自身のロゴマークをデザイン「イラスト」
- ・ 強みが伝わる「名刺」をデザイン
- ・ 強みが伝わる「イラスト」制作





ステップ1

自己研究。自身の強みを知る

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

自身をプロモート（宣伝）するためにまず、自身のことを改めて考えます。
その中から見えてきた「強み」や「得意」「好き」を宣伝のための材料にします。

「どんなふうに覚えてほしい？」

「どんな印象を持ってほしい？」

内面や外見、名前・属性などを書き出して、

その中から1番伝えたいことを「自分のコンセプト」にしよう。

「自分らしさ」を分析して、コンセプトを決めよう。イラストでメモしてもいいよ

よく描くモチーフ

女の子、植物

好きなもの・こと

カプセルトイ、本

大切なもの・こと

家族、睡眠

どう覚えてもらいたいと考えて、コンセプトを決めよう

どんな風に覚えて欲しい？ どんな印象を持って欲しい？

作品の雰囲気 まずは覚えてもらいたい。カラフルだけどしっとりな印象

選んだコンセプト

植物

コンセプトからイメージする色

緑、ピンク、黒

コンセプトからイメージする雰囲気

植物のカラフルとゆったりの雰囲気

コンセプトを具体的にするために
「色」「雰囲気」を言葉にしよう。
その他にもメモしておきたいことがあれば
書き残しておこう。
イラストのメモもいいですね。





ステップ2

自身のロゴマークをデザイン「文字」

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

ロゴマークとは

会社やブランドのイメージを図案化したもの。

簡単にお話すると、「らしさ」を文字や記号を使って、図案（マーク）にしたものです。

生活にとけこむロゴマーク



外を歩くと、たくさんの看板やポスターに
色々なロゴマークを発見できます。

ステキだなと思ったり、なんだろう？と思ったら
ぜひ調べてみてください。

「意味」のこめ方のヒントになるかもしれません。
また、意味がわかると形や色の見方が変わるかも？

ロゴマークは看板や名刺、Tシャツなど様々な場面やサイズで使われるため、
シンプルでどんなサイズになっても見やすいデザインが多いです。

記憶に残っている「ロゴマーク」はどんなものがありますか？ぜひ、意味を調べてみてくださいね。

ロゴマークの内容を決めていこう

「文字」と「イラスト」を使ってロゴマークを作ります。まずは文字をデザインしていこう。

ロゴマークにする文字

アタム

コンセプトから連想してどのような「フォント」がいいか考えていきます。「フォント」を使い分けることで、伝えるイメージを少しでもコントロールすることができます。

コンセプト

植物

「植物のカラフルとゆったりのお囃子」

このコンセプト・お囃子に合うものはどれでしょう。
文字のどこが違うのか？合うのはどれか？考えてみてね。

アタム アタム アタム アタム

フォントの持つイメージのお話しをしていきます！

「フォント」があたえるイメージ

種類・太さによるイメージの違い

基本の形

明朝体

ひらがな、漢字

ゴシック体

ひらがな、漢字

ローマ字
(セリフ)

abcd, ABCD

ローマ字
(サンセリフ)

abcd, ABCD

和風

ひらがな、漢字

手書き風

ひらがな、漢字

ロゴマークを作るときは、あるフォントを使うもよし、自身で文字をデザインするのもよし！「フォント」で何ができるか楽しんでみてね

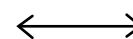
他にも、筆記体やエレガントなものなど様々なものがあります。

基本の形から変化しているものは、「デザインフォント」と呼ばれています。

同じフォントでも
太さで印象が変わるよ

太い

インパクトがある



太い

洗練されたイメージ

「フォント」があたえるイメージ

バランスでイメージを作る



間隔をとると、ゆとりがあり
おだやかなイメージ



リズムを作るとポップに



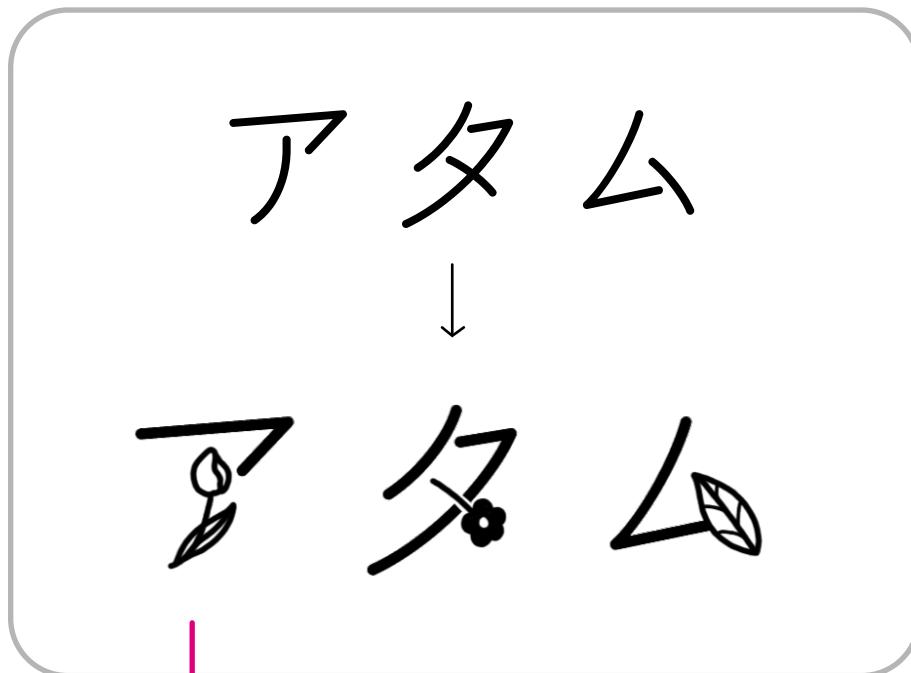
まとまらせるときちんと感



間隔をせまくすると、
迫力を出せる。

ロゴマークの「文字」をデザイン

文字のデザイン



デザインして完成した文字は「ロゴタイプ」といいます。

「ロゴタイプ」は文字を図案化したもののことです。
省略して「ロゴ」と言われることも。

デザインのポイント

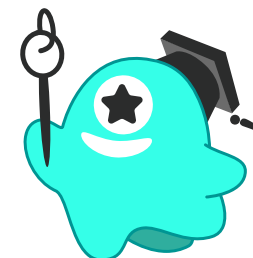
丸みのある文字を使って「優しい」
印象に。

また、一部をコンセプトである花の
要素に変換することで草花の色を連
想してもらう。

字間など風が流れるような隙間を作
り、「ゆったり」を演出した。

ロゴマークはイラストと合わせて完成させます。
イラスト部分のデザインもなんとなく一緒に
考えながら作ろう。

「コンセプト」を忘れずに！！





ステップ3

自身のロゴマークをデザイン「イラスト」

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

フォントのデザインができたなら、よりロゴマークらしく「イラスト」を用いて、「コンセプト」を表現していこう

イラストで表現するもの

自身の見た目、メガネ

フォントで表現したものと同じでもOK。同じにするとよりそのコンセプトが伝わる。変えると、伝えられる要素が増える。

植物のカラフルとゆったり雰囲気

コンセプトと完成したロゴに合わせて「イラスト」を考えます。イラストは、ロゴとバランス良く合わせて「ロゴマーク」にするので、イメージが一緒になるようにしよう。



例えば)

アタムのロゴは均一の線で作ったので、イラストも均一な線で描く。すき間があるようなイラストにする。

といったように、ロゴとの共通点を作るといいですよ。

ロゴマークをデザインしよう

ロゴマークデザイン

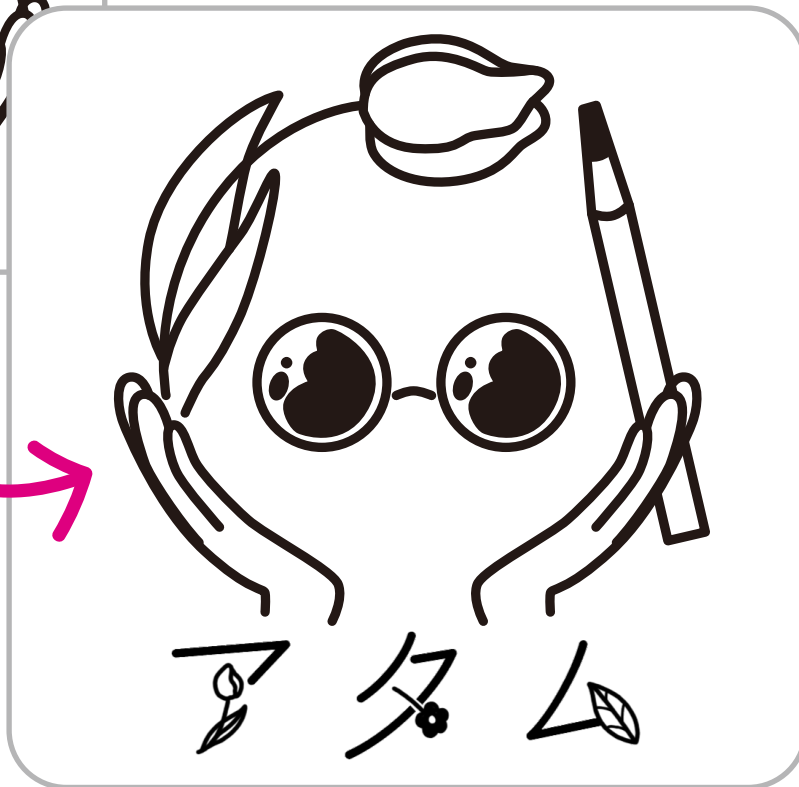


デザインのポイント

ロゴと統一した線。

「花を描く人」が伝わる、花と鉛筆と手で顔にした。

ロゴと合わせて完成！



色を使ってロゴマークを
デザインする人は、
「白黒」版もデザインしてみてね！

ロゴタイプが主役の
ロゴマークも OK！

好きなブランドのロゴマークなど
ヒントにしてみてね





ステップ4

強みが伝わる「名刺」をデザイン

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

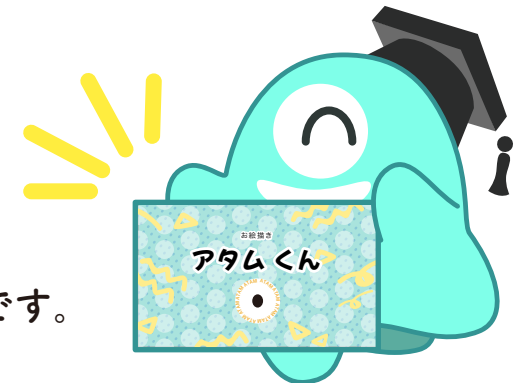
完成したロゴマークを使って、「名刺」をデザインしよう。
ロゴマークは様々な場面で使用されます。
その一つで自身を宣伝するのに大切なものが名刺です。

名刺では「宣伝」で大事な「自己紹介」ができます。
なので、自身を知ってもらうための必要最低限のことをのせます。
名前やどんな仕事か。また、連絡先のある人はメールや電話番号、ホームページやSNSをのせます。

イラストやデザインにたずさわる人は、小さい名刺の中にも「私はこんな仕事をします!」と自分を伝えるデザインをしています。みんなも名刺から「自分らしさ」「コンセプト」を伝えよう!

55mm × 91mm

名刺に決まったサイズはありませんが、よく使われるサイズは91mm×55mmです。向きはタテ・ヨコどちらでもOKです。



名刺のデザイン

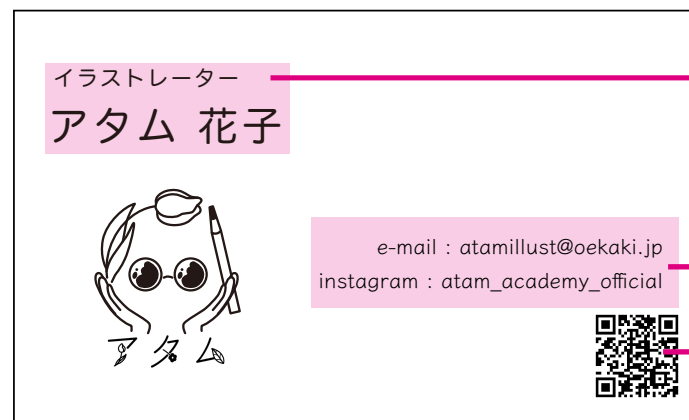
まずは、名刺に記載する情報を考えましょう。

作家名、名前

アタム花子

その他の載せる情報

イラストレーター
メールアドレス
SNS
QR コード



情報量は多くはありませんが、名刺も小さいので、見やすくまとめるデザインは意外と難しいです。

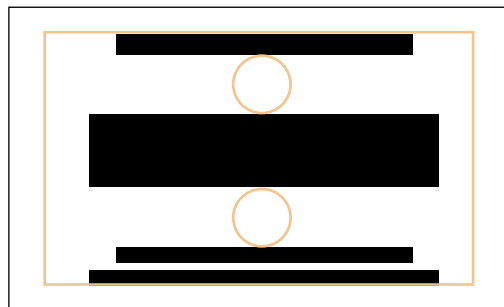
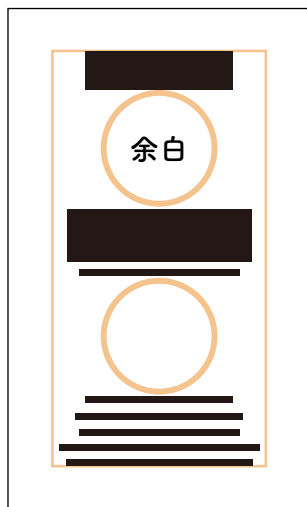
悩んだ時は情報を「グループ分け」してみよう。グループごとに「まとまり」を作るとリズムが作りやすくなります。

この状態からさらに、「コンセプト」を意識して名刺をデザインしていきます。

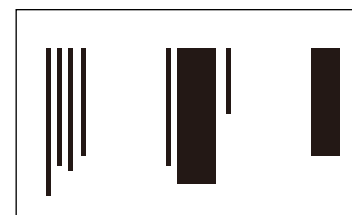
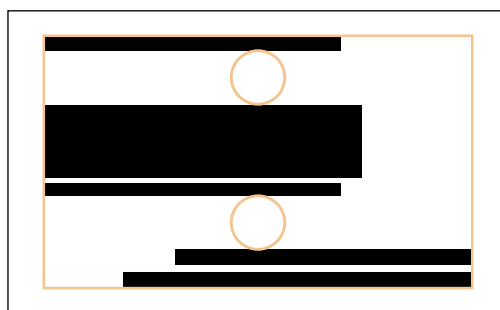
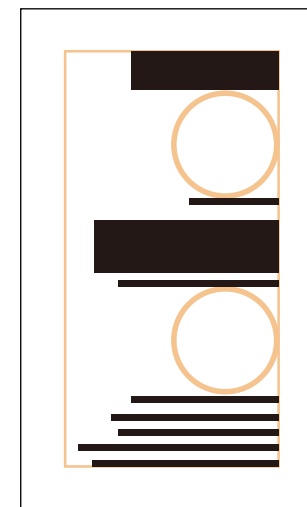
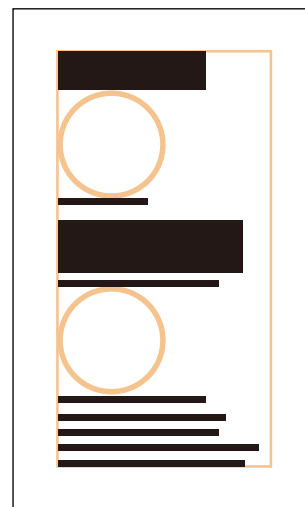
QR コードを入れる場合は小さくても約 15mm×15mm。小さくなりすぎると読み取れなくなります。

名刺のレイアウト

小さい画面の中では「余白」を考えて配置しよう



情報をグループ分けしたら、配置の間隔をそろえると見やすいです。



参考にしてみてくださいね

コンセプトのある名刺

「色」も利用して名刺をデザインしよう



「色」でもイメージをコントロールできます。
コンセプトに合わせた配色を選ぼう。

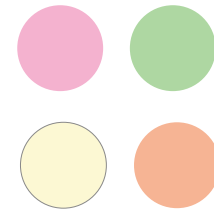
目指す雰囲気

植物のカラフルとゆったりの雰囲気

コンセプトからイメージする色

緑、ピンク、黒

白が多めのイメージ...



色の印象が合っていない...

黒に合わせると濃い色になる。

いくつかのアイデアが出たときは一番大切な部分を決めて、そこを軸に決定しよう。

「色」を利用したコンセプトの演出

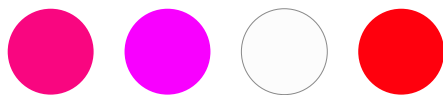
色で変わるイメージ。大きく3つの色のイメージを紹介します。配色のヒントにしてね

ポップ



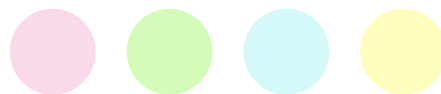
楽しく元気な雰囲気には、
彩度の高い色、ビビットカラー
が効果的です。

また、色数を増やして「楽しさ」
を演出することも。ただし、ガ
チャガチャして見づらくなるの
で、まとめるデザイン力が求め
られます。



彩度が高い同系色にすると、ポップの中
にも方向性を作ることができます。

やさしい



明度が高い明るい色を主役に配
色すると「やさしい」印象を作
れます。



また、明度が低くても「温かみ」
のある色、「暖色系」でも「や
さしい」印象を作ることができます。

「優しい」から、「温かみ」「やわらか」
など連想することができます。深ぼりす
ることで、色の決定がしやすくなります。

エレガント



落ち着いて、
気品のある様をいいます。
赤や紫系の彩度が高く、
明度を抑えた色を選ぼう。

色数が増えるとうるさくなりま
す。エレガントの演出では色数
をおさえることも大切です。



エレガントの演出にはグラデー
ションも効果的です。

コンセプトに合わせた「配置」「色」を利用した名刺のデザイン

ATAM ACADEMY
アカデミックコース



これに決定!



グループを組み替えるなどして、何案か出してみてね!

デザインのポイント

緑と黄色は自然色をイメージ、花の赤をワンポイントに。色は使っても白い部分を多くして、明るい印象に。

浮遊する色をなめらかな曲線にして「ゆったり」を演出した。



ステップ5

強みが伝わる「イラスト」制作

ATAM ACADEMY
アカデミックコース

自身を「宣伝」するためには作品が必要です。作家を初めてすぐは「コンセプト」を統一した作品でアピールすることがオススメです。

作品のコンセプトを統一するわけ



いろんな絵柄でアピール。
ぼんやり覚えられてしまう。



1つの絵柄でアピール。分かりやすい！

いろんな絵が描けます！
という人でも、
中でも「コレ！」を出すこ
とで「コレの人」と覚えて
もらいやすくなります。

「いろいろ描く人」より
1つを覚えてもらうこと
で、思い出してもらえら
ることが増えます。

「コンセプト」を意識したイラストを数枚描こう

枚数を描くことで、安定して描く力・「コンセプト」の打ち出し・

「コンセプト」の中でのバリエーションをアピールすることができます。

また、枚数があると「こんなに描くのか」と“やる気”のアピールにもつながります。

「必ず」ではありませんが「量」が決め手になるなることがあることを覚えておいてください。

イラストテーマ

ゆったりした空気感

描くモチーフ

女の子、植物、虫

イラストは、自分の作品に合った
好きなサイズで描いてね

